

取組事例

企業・団体名：ソフトバンク株式会社	所在地：東京都港区東新橋 1-9-1
社員数：約 17,200 人	業種：通信業

取組の目的：

当社は、社内スローガンとして「Smart & Fun!」を掲げ、スマートに楽しく仕事をして、よりクリエイティブ、よりイノベティブなことへ取り組める状態を目指した「働き方改革」に取り組んでいる。IT や AI（人工知能）を駆使した業務改善、業務改革やメリハリのある働き方の実現により、時間を創出、この時間を自己啓発や人材交流、家族や友人とのコミュニケーションに充て、個々の成長へと投資することで、社員一人一人が、そして会社全体がイノベティブかつクリエイティブになり、働くことそのものが「Fun!」である状態を実現するとともに、より高い成果へ結びつけることを目的としている。

取組の概要： ※複数選択可

〈現在プレミアムフライデーに行っている取組〉

- 定時前退社・有給取得の奨励 1日
 半日（午後休）
 時間休
- 定時退社の奨励（ノー残業）
 勤務時間の短縮（社内ルールの変更）
 その他具体的な取組
（ スーパーフレックスタイム制の活用による 15 時退社の奨励 ）

〈実施日〉

- 毎月末金曜日
 その他の設定
（ プレミアムフライデーの振替取得 ）

〈プレミアムフライデーのロゴマーク申請の有無〉

- あり なし

現状とこれまでの取組の効果：

※これから取組を開始される場合には現状の記載のみで構いません。

当社は働き方改革の取組みとして、プレミアムフライデー導入のほか、以下の取組みを行っている。

- ・ 1万人規模でスーパーフレックスタイム制を導入
コアタイムを撤廃し、業務状況などに応じて始業時刻・終業時刻を1日単位で変更できる制度を導入（約1万人の社員が対象）。
- ・ 在宅勤務制度の拡充・拡大
育児期や家族の介護が必要な社員を対象とした在宅勤務制度において、在宅勤務可能な回数を増やすとともに、対象となる社員の範囲を拡大。
- ・ 「Smart & Fun!支援金」の支給
業務効率化により創出された時間を自己成長機会に投資してもらうため、全正社員に毎月1万円の「Smart & Fun!支援金」を支給（2019年3月まで）。

<効果>

- ・ 働き方改革全般の取組みにより、残業時間は2016年度と比較して平均10%以上の削減を達成している。
- ・ 社内アンケートでは、約6割の社員が働き方改革取組前よりも、業務生産性、自己成長のための活動、Smart & Fun!の体現度合いが向上したと回答。
- ・ また、働き方改革においてプラスに感じた取組みとして、約5割の社員がプレミアムフライデーをあげている。（複数回答あり）
- ・ 毎月末最終金曜日のプレミアムフライデー取得率は約5割。振替を含めると概ね7~8割程度の社員が取得している。

※定時（17時45分）より前に退社した社員数で計算